

# スターウッド厚床

## 施工マニュアル

商品名：スターウッド厚床  
(JIS A 5905:2014「繊維板」区分：25MF☆☆☆☆)

製品厚さ24、27、28mm

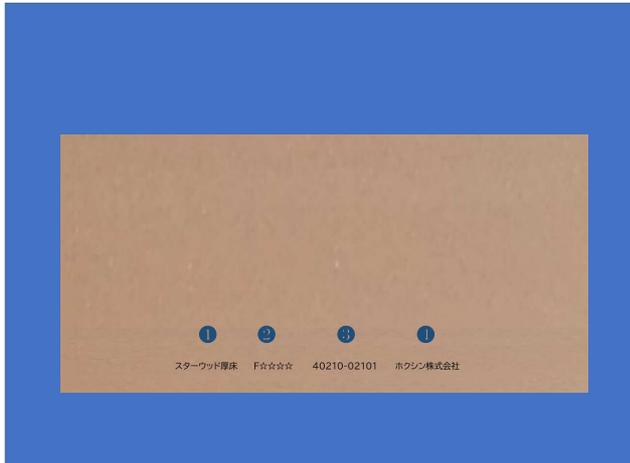
製造・販売 ホクシン株式会社 <http://www.hokushinmdf.jp/>

販売や本マニュアルに関するご質問は、各営業課までお問い合わせ下さい。

本社・工場	東京営業課	大阪営業課
〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17-2	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-8-1 テラサキ第5ビル4階	〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町4-2-12 本町御堂パークビル7階
TEL : 072-438-0141	TEL:03-5823-4441	TEL:06-6125-5467

# スターウッド厚床

## スターウッド厚床 製品外観



### ●表示説明

- ① 製品名：「スターウッド厚床」
- ② ホルムアルデヒド区分：「F☆☆☆☆」
- ③ 製造ロット番号（9桁数字）
- ④ 製造会社：「ホクシン株式会社」

## 目次

1) 製品仕様	・・・ 1
①適用製品	・・・ 1
②軸材および床倍率（品確法）	・・・ 1
③概略図	・・・ 1
2) 施工方法	・・・ 2
①水平構面軸組に対し直交に張る場合（例）	・・・ 2
②水平構面軸組に対し平行に張る場合（例）	・・・ 2
③釘打ち	・・・ 3
④カットおよび受材の取り付け	・・・ 3
3) 取り扱い時の注意事項	・・・ 4
①搬入および保管	・・・ 4
②施工作业	・・・ 4
③その他	・・・ 4

# スターウッド厚床

## 1) 製品仕様

### ①適用製品

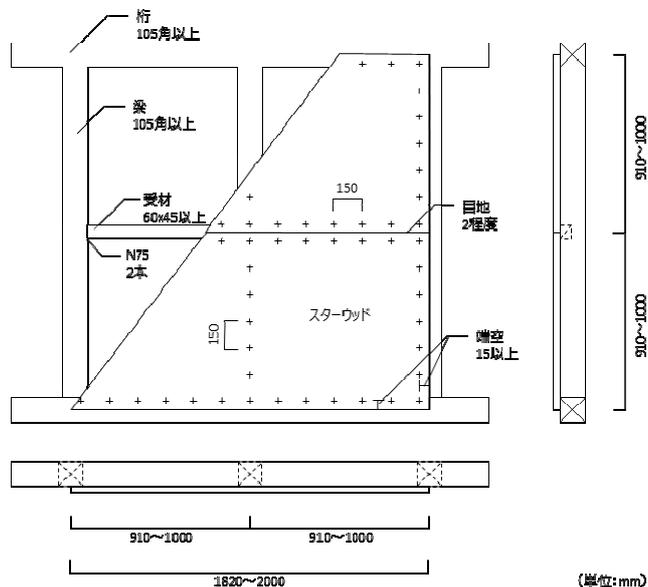
名称	厚さ	幅×長さ	JIS A 5905繊維板 区分
スターウッド厚床	24 mm 27 mm 28 mm	908x1818 mm 998x1998 mm	25MF☆☆☆☆

### ②軸材および床倍率（品確法）

項目		仕様
軸材の組み方		格子組（桁組）
横架材 （軒・桁・胴差等）	断面寸法(mm)	105角以上
	最大構面寸法(mm) （横架材で囲まれた面）	短辺1000 長辺2000
受材	断面寸法(mm)	60x45以上
	間隔(mm)	1000以下
面材と軸材の接合	くぎ / ピッチ(mm)	N75またはNZ75 / 150以下
	くぎ配列	日の字
存在床倍率		3.6 ※

※ 陸屋根の場合は3.3

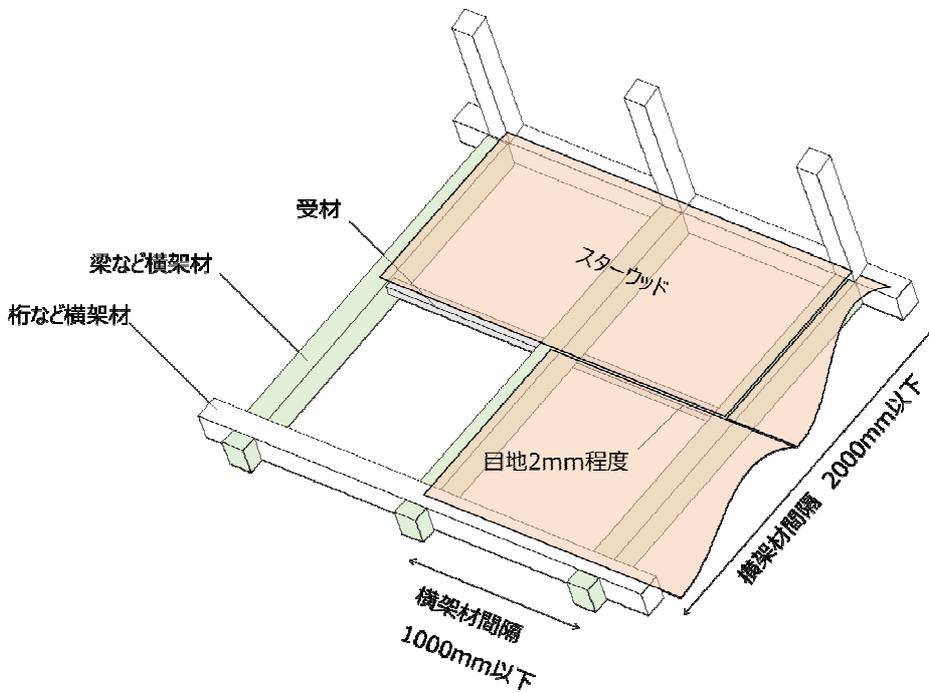
### ③概略図



# スターウッド厚床

## 2) 施工方法

### ①スターウッドを水平構面軸組に対し直交に張る場合（例）



床倍率を適用する場合は、以下の点にご注意下さい。

■最大構面寸法※  
・1000mm×2000mm  
※横架材で囲まれた面

■横架材断面寸法  
・105角以上

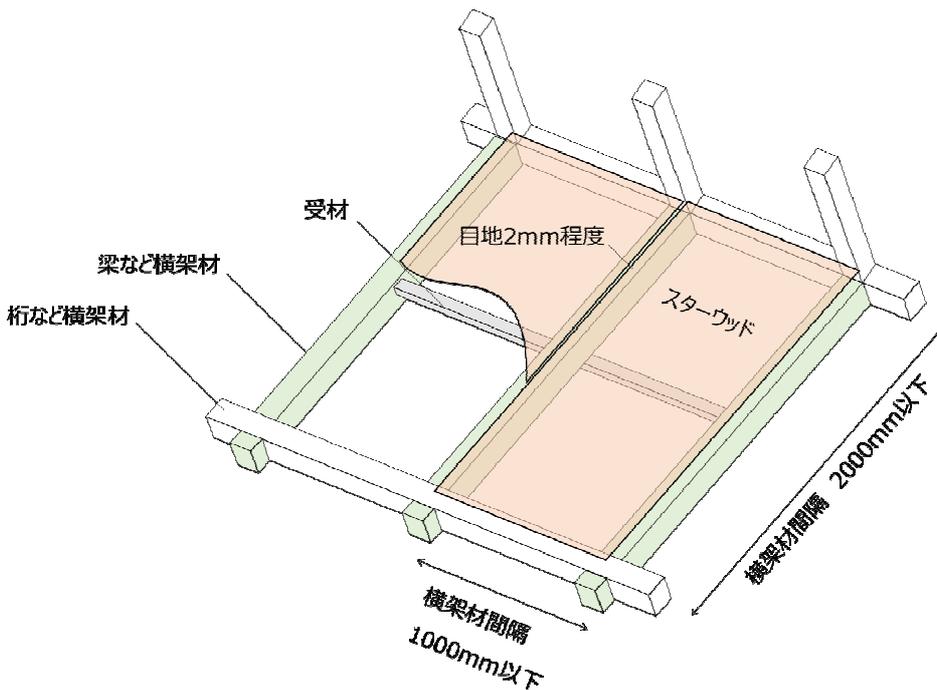
■受材  
・スターウッド厚床の長辺のうち一方のみ使用可

■スターウッド厚床の固定釘  
・種類：N75またはNZ75  
・間隔：150mm以下  
・打ち方：日の字（外周+中通）

詳細はP1、1)製品仕様②「軸材および床倍率」をご参照下さい。

床倍率を適用しない場合はこの限りではありません。

### ②スターウッドを水平構面軸組に対し平行に張る場合（例）



床倍率を適用する場合は、以下の点にご注意下さい。

■最大構面寸法※  
・1000mm×2000mm  
※横架材で囲まれた面

■横架材断面寸法  
・105角以上

■受材  
・スターウッド厚床の中通にのみ使用可

■スターウッド厚床の固定釘  
・種類：N75またはNZ75  
・間隔：150mm以下  
・打ち方：日の字（外周+中通）

詳細はP1、1)製品仕様②「軸材および床倍率」をご参照下さい。

床倍率を適用しない場合はこの限りではありません。

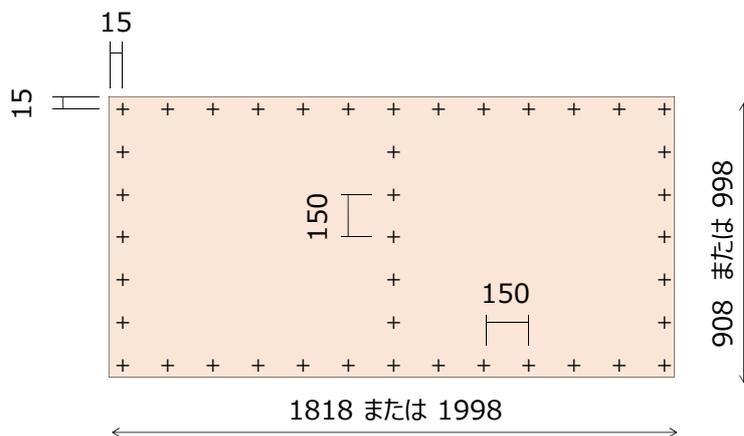
# スターウッド厚床

## ③厚床の固定方法

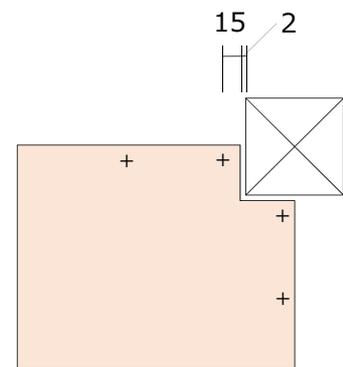
※床鳴り防止の為、根太用接着剤を使用してください。（推奨：ウレタン系またはシリコン系）

- 釘はスターウッドに対し垂直に打って下さい。
- 釘の種類※はN75またはNZ75として下さい。※床倍率を適用する場合
- 間隔は外周および中通とも150mm以下とし、端空は15mm以上確保して下さい。（図3）
- 打ち損じや横架材に節があり所定の位置に打てない場合には、数cmずらして打って下さい。
- 柱部分を切り欠く場合は、図4のように柱との隙間を2mm空け、縁から15mm離して下さい。
- 釘頭は面一として下さい。（図5）

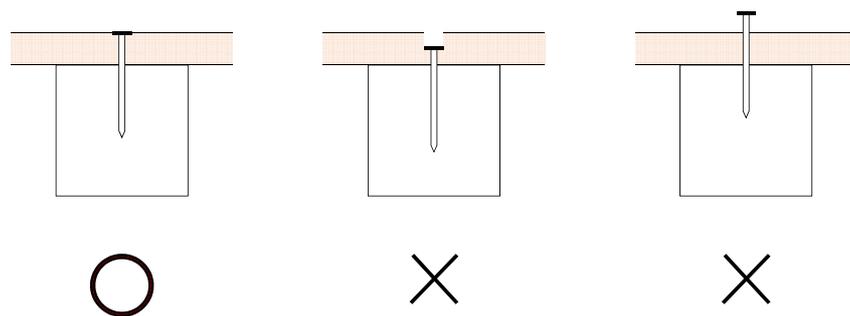
【図3】釘打ち位置（単位：mm）



【図4】柱との取り合い



【図5】釘頭の位置



## ④カットおよび受材の取り付け

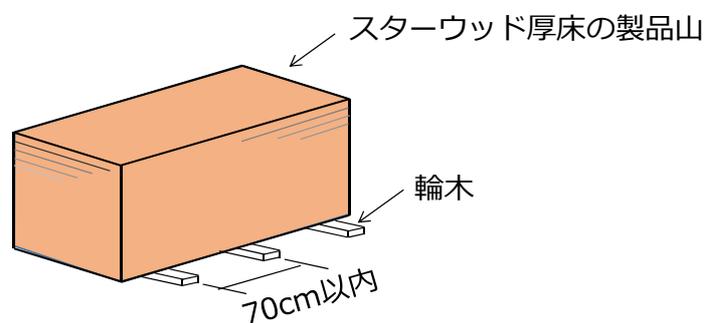
- 柱取り合い部を切り欠く際、切り込みすぎないように注意して下さい。割れの原因になります。
- 壁面材用の受材の取り付け方法は、それぞれの大工認定等に従って下さい。

## 3) 取り扱い時の注意事項

### ①搬入および保管

- 製品山梱包には天地当て板がありません。傷をつけないようご注意ください。
- 運搬の際は、角や端部を当てないようにご注意ください。
- クレーン等による荷揚げの際は、周囲の安全を確認し製品山の下に入らないで下さい。
- 原則的に雨水の掛からない風通しの良い屋内に、図6の例を参考に保管して下さい。

【図6】保管例



### ②施工作業

- 足の上に落としたり、風にあおられ危険ですので、原則として運搬は2人で行って下さい。
- 滑る原因となりますので、製品上のノコくずは放置せずほうきなどで掃き取って下さい。
- 2階以上でくぎ打ち作業を行う時には、階下に人がいないか確認して下さい。

### ③その他

- スターウッド施工後上棟までの期間は、ブルーシートを被せる等防水処置を行って下さい。
- 上棟後はブルーシートを取り去り通風して下さい。
- 雨がかった場合は十分に乾かしてから施工して下さい。
- 水に濡れると染み跡の残ることがありますが、強度に影響はありません。